



JSTE 第7回

TOP・TOE継続研鑽(CPD)認定プログラム(聴講：A01.(2) 4H単位, 発表：A04.(1)20N単位)
交通工学研究会は建設系CPD協議会に加盟しています

JSTE シンポジウム(那覇)

JSTEシンポジウムは、交通工学研究会における各種委員会の講習会やセミナー、ミニシンポジウム、開催地およびスポンサー企業の企画を併せ持ち、一度に様々な体験が可能な、いわば交通工学のショーケース的な位置づけのイベントです。

毎年11～12月頃に全国各地で巡回開催しており、第7回となる今回は、沖縄県那覇市での会場参加とオンライン参加を選択できる方法で開催予定です。

本シンポジウムは、交通工学に関わる最新の技術動向について情報を得ることができ、交通工学に携わる技術者や行政担当者のネットワークを拡げる格好の機会です。研究者のみならず、実務に携わる方々の参加を特に歓迎します。お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

交通工学に関する最新技術・情報のショーケース

- ・ 交通工学研究会の各種委員会、開催地、スポンサー企業の企画セッションが一堂に集結!
- ・ 講習会、セミナー、シンポジウム等のイベントを一度に体験できます!
- ・ 業務でお悩みのことはありませんか? 交通工学の専門家・技術者と直接話をするこのチャンスです。

■日時：2025年12月4日(木)・5日(金)

■会場：沖縄産業支援センター

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1 <https://www.okinawa-sangyoushien.co.jp/>

※会場参加とオンライン参加(Zoom)のハイブリッド開催を予定

■申込み方法

申込みは、交通工学研究会ウェブサイトのJSTEシンポジウムに関する情報

(https://www.jste.or.jp/research_activities/jste-symposium/)の参加申込リンクからの事前申込をお願いします。

プログラム・開催方法の詳細やキャンセル、悪天候時の対応、その他注意事項などについて、交通工学研究会のウェブサイトにて、情報を随時更新して参りますのでご参照下さい。

■参加費：登壇者、聴講者 共通 (消費税 10%を含む)

① 早期割引申込 11月13日(木)まで (早期割引入金期限 11月17日(月))

正会員 9,900 円、特別会員 12,540 円、非会員 18,480 円、学生無料、地元参加者 3,300 円

② 11月14日(金)以降

正会員 13,200 円、特別会員 15,840 円、非会員 21,780 円、学生無料、地元参加者 3,300 円

※地元参加者：沖縄県内の企業・団体に所属の方

※お支払い方法：①の期間…クレジット決済、郵便振替・銀行振込 ②の期間…クレジット決済のみ

※交流会会費：4,400円 (事前に交通工学研究会ウェブサイトのイベント一覧からお申込み下さい。)

■主催：一般社団法人 交通工学研究会 ■後援：国土交通省、沖縄総合事務局、警察庁、沖縄県、琉球大学、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)沖縄県測量建設コンサルタンツ協会

■スポンサー企業 (区分-順不同)：



株式会社 オリエンタルコンサルタンツ



株式会社 片平新日本技研
KATAHIRA & ENGINEERS INC.



株式会社 建設技術研究所



NEXCO
中日本



国際航業株式会社



株式会社 長大



株式会社 道路計画
道徳をみつめ、未来を拓く。 Mobility Innovation

TOYOTA



Pacific
Consultants



阪神高速道路株式会社



株式会社 福山コンサルタント
FUKUYAMA CONSULTANTS CO., LTD.



八千代エンジニアリング株式会社



株式会社NTTデータシステム



首都高速道路株式会社



住友電工システムソリューション
Connect with Innovation



PTV GROUP
part of Umovity



NEXCO
西日本



NEXCO
東日本



セフテック株式会社



三井共同建設コンサルタント株式会社

一般社団法人 交通工学研究会

<https://www.jste.or.jp/>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-23

■プログラム ※プログラムは変更する場合があります。詳細は、交通工学研究会ウェブサイトをご参照下さい。

地元特別セッション 国土交通省・警察庁セッション スポンサーセッション 委員会・研究グループセッション 若手技術者・技術紹介セッション ランチョンセッション

第1会場 (1F)			第2会場 (3F)		第3会場 (3F)	
時刻						
9:30 ～ 11:00	A-1 地元特別セッション レンタカー事故抑止・渋滞緩和に向けた 産官学の取り組み ～沖縄ゆいまーるプロジェクト～ 神谷大介 (琉球大学)	A-2 阪神高速道路 (株) 交通マネジメントシステムの社会実装 岩里泰幸 (阪神高速道路 (株))	A-3 ラウンドアバウト技術指針出版小委員会 ラウンドアバウトを取り巻く多様なニーズと 今後の研究・検討課題 ～国内技術マニュアルの改訂に向けて～ 渡部数樹 ((株)オリエンタルコンサルタンツ)			
11:15 ～ 12:45	全体セッション <第1会場> ・会長挨拶: 交通工学研究会会長 長岡技術科学大学 教授 佐野 可寸志 ・交通工学研究会の活動紹介: 研究委員長 東京都立大学 教授 小根山 裕之 ・地元からの話題提供 ・第28回交通工学研究会技術賞 記念発表「刈谷放課後子育て MaaS プロジェクト」 ・開催地挨拶: 琉球大学 教授 神谷 大介					
13:00 ～ 14:30	B-1 事業委員会・資格委員会・交通技術研究小委員会・ 交通工学ハンドブック改訂小委員会 交通工学技術 者育成のための講習・セミナーの位置づけを考える 深井靖史 ((株)道路計画)	B-2 若手技術者発表セッション① 交通渋滞対策・TDM 中日本高速道路 (株)、(株)オリエンタルコンサルタンツ、 阪神高速道路 (株) 川本義海 (福井大学)	B-3 技術紹介セッション① ソリューションセッション セフテック (株)、KDDI (株)、 (株)NTT データ処理システム 土屋三智久 ((株)建設技術研究所)			
14:45 ～ 16:15	C-1 国土交通省セッション 道路計画に関する最近の話題 ～①道路の サービス向上 ②道路行政に関する研究開発～ 依田秀則 (国土交通省)	C-2 (株)道路計画 画像処理技術の実装による交通課題解決への挑戦 ～沖縄より AI を込めて～ 大宮博之 ((株)道路計画)	C-3 八千代エンジニアリング (株) 琉球大学のキャンパス MaaS から始まる 交通体系のリ・デザイン 菅原宏明 (八千代エンジニアリング (株))			
16:30 ～ 18:00	D-1 警察庁セッション 道路交通に関する警察の取組み ～渋滞対策、交通事故対策について～ 根木まろか (警察庁)	D-2 (株)長大 中山間地域 (地方部) の持続可能な「交通空白」解消 に向けて 内海泰輔 ((株)長大)	D-3 子どもの安全で健やかな移動のあり方と 道路・交通マネジメントに関する研究 安全で健やかな通学とそれを支える通学路の あり方を考える 松尾幸二郎 (豊橋技術科学大学)			
18:30 ～20:00	交流会 (会場:第1会場、事前申込制)					

第1会場 (1F)			第2会場 (3F)			第3会場 (3F)		
時刻	第1会場 (1F)		第2会場 (3F)		第3会場 (3F)		第3会場 (3F)	
9:00 ～ 10:30	E-1	高速道路の案内標識体系の再構築に関する研究 高速道路の案内標識体系の課題整理と あり方検討 鈴木弘司 (名古屋工業大学)	E-2	(株)建設技術研究所 産学官民連携によるサイクルトレイン等の 持続可能な交通連携の取り組み 中原圭太 ((株)建設技術研究所)	E-3	(株)オリエンタルコンサルタンツ 自動運転の社会実装を踏まえた今後の課題と 留意点 Part7 神戸信人((株)オリエンタルコンサルタンツ)・塩見康博(立命館大学)		
10:45 ～ 12:15	F-1	道路の交通容量とサービスの質に関する研究 道路交通のサービス水準を考える 内海泰輔 ((株)長大)	F-2	KDDI(株) 地域交通の課題に対する DX の取り組みと 位置情報データの活用事例 向原真里 (KDDI(株))	F-3	パシフィックコンサルタンツ(株) データでつなぐ未来の道路パフォーマンス 今川高嶺 (パシフィックコンサルタンツ(株))		
12:30 ～ 14:00	G-1	トヨタ自動車(株) 民間プローブデータを用いた 社会課題解決にむけて 桑原昌広(トヨタ自動車(株))・吉田幸司((株)トランストロン)	G-2	若手技術者発表セッション② モビリティハブ(交通結節点) (株)建設技術研究所、(株)長大、 (株)福山コンサルタント 石坂哲宏 (日本大学)	G-3	技術紹介セッション② 交通マネジメントセッション 阪神高速道路(株)、三井共同建設コンサルタント(株)、 (株)オリエンタルコンサルタンツ、八千代エンジニアリング(株) 末成浩嗣 ((株)福山コンサルタント)		
14:15 ～ 15:45	H-1	平面交差の計画・設計・制御の研究 日本における反転交差点 (Alternative Intersection)の実現に向けて 小根山裕之 (東京都立大学)	H-2	国際航業(株) 交通工学に関連する道路空間デジタルデータの利 活用 阿部義典 (国際航業(株))	H-3	(株)片平新日本技研 沖縄の WISENET2050 をみんなで考える 米村圭一郎 ((株)片平新日本技研)		
16:00 ～ 17:30	I-1	高速道路会社セッション 高速道路における渋滞発生状況と対策 下川澄雄 (日本大学)	I-2	(株)福山コンサルタント 嬉野市における未来技術社会実装事業の取り組み 瀧口佑司 ((株)福山コンサルタント)	I-3	生活道路の交通安全対策に関する研究 今こそ、生活道路のゾーン対策を考えよう! ～生活道路の法定速度 30 キロをふまえて～ 寺内義典 (国土館大学)		

スポンサードセッション

展示ブース

@1F 観光物産展示場

■A-2 阪神高速道路(株)

■C-2 (株)道路計画

■C-3 八千代エンジニアリング(株)

■D-2 (株)長大

■F-3 パシフィックコンサルタンツ(株)

■H-2 国際航業(株)

■H-3 (株)片平新日本技研

■I-1 高速道路会社セッション

■I-2 (株)福山コンサルタント

委員会・研究グループセッション

■A-3 ラウンドアバウト技術指針出版小委員会

■F-1 道路の交通容量とサービスの質に関する研究

■H-1 平面交差の計画・設計・制御の研究